

令和 2 年度都市・地域交通戦略推進事業（国庫補助）について

1 概要

平成 27 年度以降、本協議会が実施主体となり、協議会向けの国の補助金「都市・地域交通戦略推進事業補助金」を受けて、富山港線軌道複線化事業や路面電車南北接続第 2 期事業など、公共交通活性化の検討・整備を進めてきた。

引き続き令和 2 年度についても、本協議会が実施主体となり、都市・地域交通戦略推進事業補助金を活用し、富山港線の新停留場 2 箇所の整備に取り組む。

2 令和 2 年度事業の要望額について

表 令和 2 年度 都市・地域交通戦略推進事業の要望額

(単位：千円)

事業名	事業費	国費	補助率
(仮称) 永楽町、(仮称) ブールバール停留場整備工事	56,500	28,250	1/2
計	56,500	28,250	

3 令和 2 年度事業の内容について

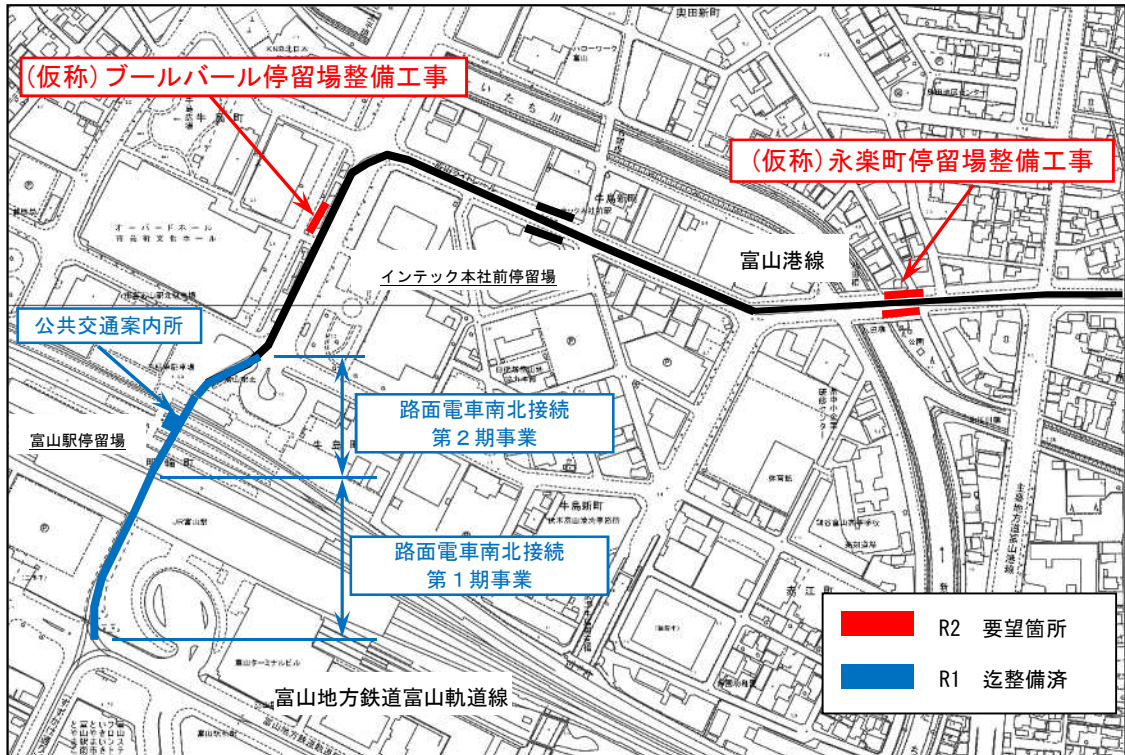
路面電車南北接続の完成後、富山港線利用者のさらなる利便性向上を目指し、駅間距離が長いインテック本社前停留場と奥田中学校前停留場の間に 1 箇所、南北接続に伴い駅間距離が拡大するインテック本社前停留場と富山駅停留場の間に 1 箇所、計 2 箇所にバリアフリーに対応した新停留場を整備する。

(仮称) 永楽町停留場については、今年度より、ホームの整備に着手しており、令和 2 年度に当該補助金を活用し旅客案内装置の整備を行う。

(仮称) ブールバール停留場については、令和 2 年度に、ホームや上屋の整備を行うとともに、当該補助金を活用し旅客案内装置の整備を行う。

両停留場ともに、令和 2 年度末の供用開始を目指す。

図 新停留場位置図



（仮称）永楽町停留場整備予定箇所 写真



（仮称）パールパール停留場整備予定箇所 写真



<参考：停留場の命名権の募集について>

両停留場については、民間との協働による市民サービスの向上を図ることを目的とし、本市がネーミングライツ・パートナーの募集を行い、次のとおり停留場名称を決定した。

仮称の停留場名称	決定した停留場名称
(仮称) ブールバール	オークスカナルパークホテル富山前
(仮称) 永楽町	龍谷富山高校前 (永楽町)